

リコール届出日：令和4年9月21日

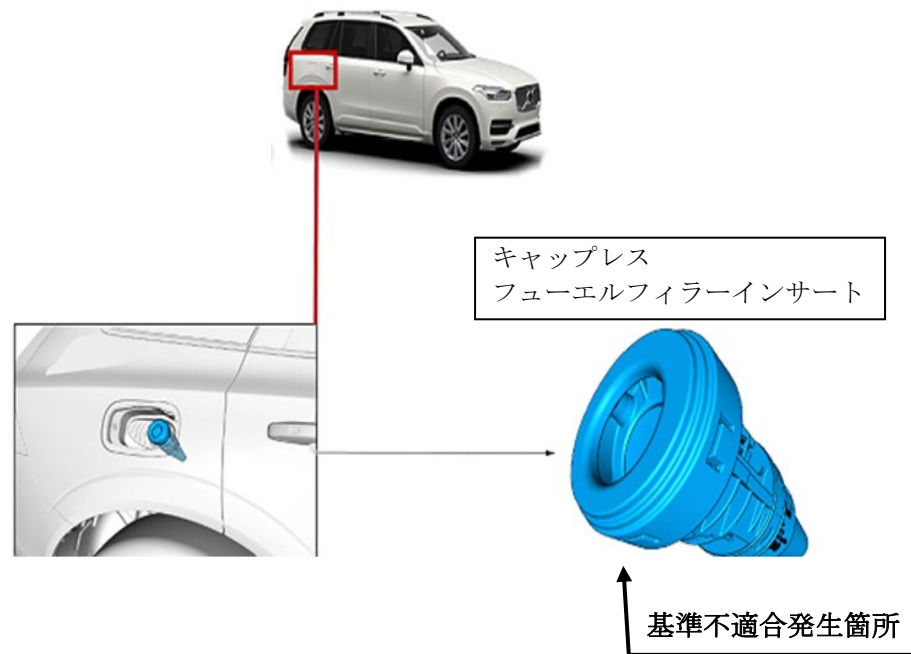
リコール届出番号	外-3467	リコール開始日	令和4年9月22日
届出者の氏名又は名称	ボルボ・カー・ジャパン株式会社 代表取締役社長 マーティン・パーソン 〔製作国：スウェーデン〕 〔製作者名：ボルボ〕 問い合わせ先：ボルボ・カスタマー・センター 0120-55-8500		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（キャップレスフューエルフィルターインサート）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料装置のキャップレスフューエルフィルターインサート（燃料給油口）において、防水設計が不適切なため、大雨等により燃料装置内部へ雨水が浸入することがある。そのため、燃料ポンプが腐食し、走行中にエンジン警告灯の点灯、エンジン性能の低下、エンジンストール、エンジン始動不良に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、キャップレスフューエルフィルターインサートまたはフューエルパイプを対策品へ交換する。また既に燃料装置へ雨水が混入していないか確認するために燃料を点検する。なお燃料装置へ雨水の混入がある場合は、燃料ポンプを交換する。		
不具合件数	国内：58件	事故の有無	国内：なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール又は電話等にて通知する。 ・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関紙へ掲載する。 ・弊社のインターネットホームページへ掲載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ボルボ	DBA-ZB420	「ボルボ S60」	7JRZS10MDLG030113 ~ 7JRZS10MDLG049421 令和1年7月16日 ~ 令和2年3月21日	945台	
	DBA-ZB420	「ボルボ V60」	YV1ZW10MDK1000420 ~ YV1ZW10MDL2369045 平成30年6月18日 ~ 令和2年11月24日	4,082台	
	DBA-ZB420	「ボルボ V60 クロスカントリー」	YV1ZZ10MCK1000176 ~ YV1ZZ10MCL1040061 平成30年12月27日 ~ 令和2年1月27日	1,212台	
	DBA-PB420	「ボルボ S90」	YV1PSA2MCH1002371 ~ YV1PSA2MCH1021161 平成28年8月26日 ~ 平成29年6月15日	630台	
	DBA-PB420A	「ボルボ S90」	YV1PS10MDH1000541 平成28年7月26日	1台	
	DBA-PB420	「ボルボ V90」	YV1PWA2MCH1007706 ~ YV1PWA2MCK1107754 平成29年1月7日 ~ 令和1年5月29日	2,060台	
	DBA-PB420A	「ボルボ V90」	YV1PWA2MCH1008245 ~ YV1PW10MDL1128381 平成29年1月15日 ~ 令和1年12月3日	45台	
	DBA-PB420	「ボルボ V90 クロスカントリー」	YV1PZ10MCH1000160 ~ YV1PZA2MCL1107626 平成29年1月12日 ~ 令和1年12月18日	967台	
	DBA-PB420A	「ボルボ V90 クロスカントリー」	YV1PZ10MCH1000220 ~ YV1PZA2MCL1108213 平成29年2月17日 ~ 令和2年1月6日	87台	
	DBA-UB420XC	「ボルボ XC60」	YV1UZ10MCJ1000959 ~ YV1UZ10MCL1504889 平成29年7月12日 ~ 令和2年1月15日	2,421台	
	DBA-UB420XCA	「ボルボ XC60」	YV1UZ10MCJ1000934 ~ YV1UZ10MCL1503935 平成29年7月12日 ~ 令和2年1月6日	212台	
	DBA-LB420XC	「ボルボ XC90」	YV1LFA2MCG1044451 ~ YV1LF10MCL1575715 平成28年1月14日 ~ 令和2年1月15日	2,967台	

	DBA-LB420XCA	「ボルボ XC90」	YV1LFA2MCG1050084 ~ YV1LFA2MCL1575620 平成 28 年 1 月 14 日 ~ 令和 2 年 1 月 6 日	378 台	
	(計 7 型式)	(計 8 車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成 28 年 1 月 14 日 ~ 令和 2 年 11 月 24 日	16,007 台	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲内には、対象とならない車両も含まれています。

改善箇所説明図



燃料装置のキャップレスフューエルフィルターインサート（燃料給油口）において、防水設計が不適切なため、大雨等により燃料装置内部へ雨水が浸入することがある。そのため、燃料ポンプが腐食し、走行中にエンジン警告灯の点灯、エンジン性能の低下、エンジンストール、エンジン始動不良に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、キャップレスフューエルフィルターインサートまたはフューエルパイプを対策品へ交換する。また既に燃料装置へ雨水が混入していないか確認するために燃料を点検する。なお燃料装置へ雨水の混入がある場合は、燃料ポンプを交換する。

識別

運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に白ペンを塗布する。

注： は処置をする部品を示す。